

令和7年度 事後評価シート

施策	7シニアが活躍できる社会の推進
K G I	①地域社会活動に参加している65歳以上の割合 【基準値】15.6%（令和4年度）【目標値】23.2% ②70歳までの就業確保措置実施済企業割合 【基準値】26.2%（令和4年）【目標値】41.6%

【細施策シート】

策シート】

										担当部局		経済労働部			
細 施 策		07_02		シニアの就業促進								施策KGI		②	
K G I		シニアの就業者数													
		KGI種別 上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	25252 人		目標値	26436 人		目標値	27620 人		目標値	28804 人	
		基準値	24068 人	実績値	25747 人		実績値	26034 人		実績値	26472 人		実績値	人	
				達成率	101.96 %		達成率	98.5 %		達成率	95.8 %		達成率	%	
		ストック/フロー	フロー	成果進捗評価	順調		成果進捗評価	不調		成果進捗評価	不調		成果進捗評価		
7 年 度	要因分析 【必須】	「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」において、70歳までの就業確保措置が事業主の努力義務となったことや、少子高齢化の進展による全国的な人手不足を背景に、21人以上規模企業における65歳以上の労働者数は、昨年度と比較して約2%増加している一方で、シルバー人材センターの会員数が漸減傾向にあり、就業実人員が昨年度と比較して約0.6%減少していることから、目標達成に至らなかったと考えられる。													
	見直し方向性 【必須】	生産年齢人口の減少に伴いシニア人材の活用ニーズは高まると考えられることから、引き続きシルバー人材センターの活動を支援するとともに、雇用機会の創出に向けた取組みも検討する。													